

ERES公開セミナー2015

# 民間の知恵の活用～PPPの新しい動き～

【日時】2015年9月8日(火) 14:00-16:00 (開場 13:30)

【会場】東京大学本郷キャンパス

情報学環・福武ホール(地下2階) 福武ラーニングシアター

【主催】東京大学公共政策大学院

## 開催趣旨

公共サービスに対する住民ニーズの多様化・高度化や自治体財政の悪化等を背景に、これまで伝統的に行政が担ってきた公共サービス提供業務に民間が参画することで、より効率的・効果的なサービスの提供を実現するPPP(公民連携)が注目を集めています。

しかし、これまでのPPPは、民間の持つ「ノウハウ」や「資金」への期待が大きい反面、民間の持つ「アイデア」そのものには必ずしも重きが置かれていたとはいえません。一方近年、一部の自治体では、公共サービスの改善について広く民間(企業に限らず市民、NPO、社会起業家なども含む)から「アイデア」を募集する、いわゆる「民間提案制度」が導入され、一定の成果を上げつつあります。

そこで、本セミナーでは、実際に「民間提案制度」に提案し採択された大成有楽不動産株式会社の河村様より同社の取り組みをご紹介いただくとともに、行政の保有する遊休資産とその利活用に関する民間の「アイデア」とのマッチングを行うインターネットサイト《公共R不動産》を運営する株式会社オープン・エーの馬場様よりお話を伺い、公共サービスに「民間の知恵」を積極的に取り入れていく新しい公民連携のあり方について考えます。

※本セミナーは、寄付講座「不動産証券化の明日を拓く(三井不動産)」の研究・交流活動の一環として行われます。

## プログラム

【司会進行】 特任教授 辻田昌弘

14:00-15:00 講演Ⅰ

『PPP型包括管理～限られた予算でも豊かな公共作りを～』

河村信二氏(大成有楽不動産(株)施設管理営業本部施設営業第二部係長)

15:00-16:00 講演Ⅱ

『「公共R不動産」～行政×企業×市民のマッチング～』

馬場正尊氏((株)オープン・エー代表取締役)

【公開セミナーのお申込み(先着順)・入場無料】

▼ 下記URLの申込みフォームよりお申込みください

<http://www.pp.u-tokyo.ac.jp/ERES/>

## ～寄付講座「不動産証券化の明日を拓く（三井不動産）」のご紹介～

- 三井不動産株式会社は、平成21年4月から東京大学公共政策大学院に寄付講座「不動産証券化の明日を拓く（Envisioning Real Estate Securitization：ERES）」を開設しています。
- 不動産証券化は、機関投資家・個人を含む国内外の幅広い層の投資対象として不動産を巡る新たな資金循環を引き起こし、都市・地域の整備・再生を強く促すことを通じて、日本経済の活性化に貢献してまいりました。
- また不動産証券化は、グローバル化と新たな金融システムの下で、国民財産である不動産の健全な市場構築を牽引し、内需主導型経済の確立により持続的な経済成長を促す重要な手法であると共に、公民連携の効果的利用による都市地域政策や住宅政策の展開に非常に重要な役割を担う手法です。
- 特に、国・地方自治体が、社会・経済構造が大きく転換する中、財政規律を保持しつつ、少子高齢化や低炭素社会に対応した都市構造を維持・更新していくためには、PFI、コンセッション等公民連携に基づく広義の不動産証券化手法が、従来以上にその有用性を増していくことが見込まれます。
- 本講座は、こうした将来の政策課題に対応し、産学官が連携し、有効に政策展開するのに必要な研究を実証的に行うと共に、それに必要な人材を広く国内外から求め、育成していくことを目的とするものです。
- また、本講座の研究成果は、シンポジウムやセミナーの開催等を通じて社会に還元し、不動産証券化に関する正しい知識の普及と教育に貢献すると共に、海外を含み、不動産証券化に関連した産学官の幅広い交流の基点となることを期待しています。

### 会場案内図

#### 本郷地区キャンパス

